

2022年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年12月14日

上場会社名 M I C S 化学株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7899 URL <https://www.c-mics.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大塚 茂樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 原川剛一郎 TEL 0561-39-1211
 四半期報告書提出予定日 2021年12月14日 配当支払開始予定日 2022年1月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年4月期第2四半期の連結業績 (2021年5月1日～2021年10月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年4月期第2四半期	1,226	10.5	22	196.0	23	163.6	14	—
2021年4月期第2四半期	1,109	△12.8	7	△73.6	9	△63.6	△1	—

(注) 包括利益 2022年4月期第2四半期 13百万円 (—%) 2021年4月期第2四半期 △0百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年4月期第2四半期	2.72	—
2021年4月期第2四半期	△0.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年4月期第2四半期	3,807	3,144	82.6	597.94
2021年4月期	3,782	3,149	83.3	599.61

(参考) 自己資本 2022年4月期第2四半期 3,144百万円 2021年4月期 3,149百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年4月期	—	4.00	—	4.00	8.00
2022年4月期	—	4.00	—	—	—
2022年4月期 (予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年4月期の連結業績予想 (2021年5月1日～2022年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,503	5.3	53	△1.7	54	△4.9	33	17.3	6.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年4月期2Q	5,850,000株	2021年4月期	5,850,000株
② 期末自己株式数	2022年4月期2Q	591,694株	2021年4月期	597,214株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年4月期2Q	5,254,136株	2021年4月期2Q	5,248,759株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報)	8
(収益認識関係)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴う緊急事態宣言等の影響により、経済活動が制限され厳しい状況で推移しました。また、原油価格の高騰や物価の上昇などもあり、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、非食品分野の産業用途を始めとした新規開拓活動を推し進めた結果、当社グループの売上高は、1,226百万円（前年同四半期比10.5%増）となりました。

売上高を用途別にみますと、食品分野では総菜用途や畜産用途で、宅配・通販・中食向けが増加し、708百万円（前年同四半期比6.5%増）となりました。

非食品分野では輸出向けの機械用途が引き続き好調であり、また新規獲得した産業用途の需要が堅調に推移していることで、272百万円（前年同四半期比30.3%増）となりました。

商品等につきましては、輸出向けや宅配向けが増加し、244百万円（前年同四半期比3.9%増）となりました。

損益につきましては、売上高が増加したこと、コストの見直しにより諸経費を抑制したこと等により、営業利益は22百万円（前年同四半期比196.0%増）、経常利益は23百万円（前年同四半期比163.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は14百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失1百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は2,322百万円となり、前連結会計年度末に比べ26百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が118百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が58百万円、電子記録債権が58百万円、仕掛品が18百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は1,485百万円となり、前連結会計年度末に比べ1百万円減少いたしました。これは主に建物及び構築物が27百万円増加したものの、機械装置及び運搬具が10百万円、建設仮勘定が15百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は3,807百万円となり、前連結会計年度末に比べ24百万円増加いたしました。

(負債)

流動負債は649百万円となり、前連結会計年度末に比べ34百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が60百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は14百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は663百万円となり、前連結会計年度末に比べ30百万円増加いたしました。

(純資産)

純資産合計は3,144百万円となり、前連結会計年度末に比べ5百万円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益14百万円、剰余金の配当21百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は82.6%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ118百万円減少し、1,280百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は66百万円となりました。

これは税金等調整前四半期純利益23百万円、減価償却費39百万円、仕入債務の増加額60百万円等があったものの、売上債権の増加額117百万円、棚卸資産の増加額32百万円、未払消費税等の減少額37百万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は31百万円となりました。

これは有形固定資産の取得による支出27百万円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は20百万円となりました。

これは配当金の支払額20百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年6月11日の「2021年4月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,398,860	1,280,124
受取手形及び売掛金	569,846	628,699
電子記録債権	125,549	184,100
商品及び製品	81,946	91,241
仕掛品	47,283	66,242
原材料及び貯蔵品	55,948	59,749
その他	16,780	12,991
貸倒引当金	△314	△381
流動資産合計	2,295,901	2,322,769
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	271,703	298,741
機械装置及び運搬具 (純額)	175,536	164,591
土地	634,701	634,701
建設仮勘定	15,232	—
その他 (純額)	9,598	8,366
有形固定資産合計	1,106,773	1,106,401
無形固定資産	14,776	16,351
投資その他の資産		
投資有価証券	328,598	327,959
繰延税金資産	19,030	17,283
その他	18,839	18,089
貸倒引当金	△1,031	△1,031
投資その他の資産合計	365,437	362,300
固定資産合計	1,486,986	1,485,053
資産合計	3,782,887	3,807,823

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年10月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	394,903	455,769
短期借入金	12,000	12,000
未払法人税等	25,074	15,415
役員賞与引当金	—	468
損害補償損失引当金	4,207	—
その他	178,974	165,692
流動負債合計	615,159	649,346
固定負債		
退職給付に係る負債	664	852
資産除去債務	10,500	10,500
その他	6,954	2,954
固定負債合計	18,118	14,306
負債合計	633,278	663,653
純資産の部		
株主資本		
資本金	774,000	774,000
資本剰余金	1,150,310	1,150,310
利益剰余金	1,861,488	1,854,181
自己株式	△257,616	△255,235
株主資本合計	3,528,181	3,523,255
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,961	8,447
土地再評価差額金	△387,533	△387,533
その他の包括利益累計額合計	△378,571	△379,085
純資産合計	3,149,609	3,144,170
負債純資産合計	3,782,887	3,807,823

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年5月1日 至 2020年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年5月1日 至 2021年10月31日)
売上高	1,109,985	1,226,062
売上原価	764,938	859,670
売上総利益	345,046	366,391
販売費及び一般管理費	337,596	344,336
営業利益	7,449	22,055
営業外収益		
受取利息	217	220
受取配当金	726	713
受取補償金	709	662
助成金収入	488	—
その他	123	509
営業外収益合計	2,264	2,106
営業外費用		
支払利息	79	79
売上割引	584	—
固定資産除却損	8	244
その他	3	6
営業外費用合計	675	330
経常利益	9,039	23,831
税金等調整前四半期純利益	9,039	23,831
法人税、住民税及び事業税	8,077	7,798
法人税等調整額	2,113	1,746
法人税等合計	10,190	9,545
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,151	14,286
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,151	14,286

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年5月1日 至 2020年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年5月1日 至 2021年10月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△1,151	14,286
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	382	△513
その他の包括利益合計	382	△513
四半期包括利益	△768	13,772
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△768	13,772

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年5月1日 至 2020年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年5月1日 至 2021年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	9,039	23,831
減価償却費	52,372	39,464
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	206	67
受取利息及び受取配当金	△943	△934
支払利息	79	79
売上債権の増減額 (△は増加)	△71,536	△117,403
棚卸資産の増減額 (△は増加)	16,242	△32,055
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,454	60,866
未払金の増減額 (△は減少)	11,578	12,165
未払消費税等の増減額 (△は減少)	9,972	△37,611
未払費用の増減額 (△は減少)	7,520	△2,947
その他	11,479	4,358
小計	47,465	△50,120
利息及び配当金の受取額	1,066	1,053
利息の支払額	△79	△79
法人税等の支払額	△6,402	△17,369
営業活動によるキャッシュ・フロー	42,049	△66,515
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,346	△27,824
無形固定資産の取得による支出	△1,935	△3,432
その他	216	△25
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,065	△31,281
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△26,317	△20,938
その他	△876	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△27,193	△20,938
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,209	△118,735
現金及び現金同等物の期首残高	1,261,798	1,398,860
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,259,589	1,280,124

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

これにより、従来は営業外費用に計上しておりました売上割引については、売上高から減額しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

なお、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第2四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、プラスチックフィルム製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当第2四半期連結累計期間(自 2021年5月1日 至 2021年10月31日)

(単位:千円)

	売上区分			合計
	食品	非食品	商品及び受託加工	
一時点で移転される財	708,466	272,961	244,634	1,226,062
一定の期間にわたり移転される財	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	708,466	272,961	244,634	1,226,062
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	708,466	272,961	244,634	1,226,062

(注) 単一セグメントであるため、セグメント別の収益の内訳は記載しておりません。

(追加情報)

(新型コロナウイルスに関する会計上の見積りについて)

前事業年度の決算短信に記載した新型コロナウイルスの収束時期を含む仮定について、重要な変更はありません。